

令和8年度 教 育 計 画 内子町立石畳小学校						学校番号 058	
校長名	富永 英治	学級数	3 (0)	児童数	11	教職員数	5

《教育目標》
知・徳・体の調和を図り、石畳を愛する心豊かな児童の育成



校訓 正しく やさしく 元気よく

目指す児童像

粘り強く学び続ける子

やさしく助け合う子

元気よく生きる子

確かな学力	豊かな人間性	健やかな体
○ 基礎・基本の定着 ○ ICT教育の推進 ○ 学習習慣の定着 ○ 読書活動の充実	○ 人権の相互尊重の推進 ○ ふるさと教育の充実 ○ 心豊かな体験の場の設定 10日（ありがとうの日）	○ 元気のよい挨拶習慣の定着 ○ 体力及び健康の増進と向上 ○ 基本的な生活習慣の定着

キーワード「信じる・つなぐ・ひろげる」

目指す教師像

- 児童に寄り添い、可能性を信じ、信頼される教師
- 研究と修養に努め、児童と共に学び続ける教師
- 児童を愛し、健康で活力のある教師

地域から愛され、信頼されるふるさと学校石畳

家 庭

心身の安らぎの場
基本的な生活習慣の定着
学習習慣の定着

地 域

学校運営協議会との連携強化
豊かな人材・環境からの学び

郷土愛

郷土愛を育むふるさと教育の推進
地域の核として、地域とともに歩む学校
安心・安全で信頼される学校

重点目標	1 個々の資質・能力を育むために、学習の個性化・指導の個別化を念頭に置き、一人一人の個性や可能性を伸ばす教育活動を推進する。 (1) 基礎・基本の定着と分かる喜びを感じる授業改善を図り、児童が「知りたい!」「やってみたい!」と、粘り強く学習に向かう資質を育成する。 (2) 地域の「宝」を「知る」「守る」「伝える」体験学習を学校教育に積極的に取り入れ、主体的に学びに向かう力や実社会で生きて働く力を育む。 (3) すべての教育活動において、ICT機器の利活用に積極的に取り組み、個別最適な学びや協働的な学びを実現する。 (4) 朝読書や読み聞かせ、各教科等における図書利用の場をを広げ、読書活動を充実させる。 2 思いやりの心を持ち、自他ともに大切にすることのできる児童を育てる。 (1) いじめを許さず、互いを尊重し合う風土の醸成と全教職員共通理解による指導体制及び相談体制を充実させる。 (2) 一人一人の教職員が、あらゆる差別解消に向けて確固たる姿勢を確立させるために、共に人権感覚を磨き合う研修を実践する。 (3) ふるさと教育を通して「郷土愛」を育み、学校・家庭・地域と共に培う信頼と愛情に支えられた人間関係づくりに努める。 (4) 教育活動全体を通じて行う道徳教育と「生きる力」を育む人権・同和教育を、組織的・計画的に推進する。 3 心身の健康に関心を持ち、自らの健康を保持増進しようとする意欲と実践力の向上を図る。 (1) 気持ちのよい挨拶を通して、望ましい人間関係が構築できる児童を育成する。 (2) 基本的な生活習慣の定着を図り、体力・運動能力の向上を推進する。 (3) 校内外の危機管理体制を確立し、安心・安全な学習環境の整備と防災教育の推進を図る。
管理運営	1 人的管理 (1) 信頼関係を基盤とした温かみのある職場づくりを推進する。 (2) メンタルヘルスチェックの利用等による心身の健康管理の推進と、ワーク・ライフ・バランスの実現に努める。 (3) スクール・サポート・スタッフ等の活用や、地域人材及び学校運営協議会との連携を基盤とした学校支援体制の構築による業務改善を推進する。 2 物的管理 (1) 校内施設・設備等の安全点検と維持保全を徹底する。 (2) 改修等により整備充実された教育環境の利活用を推進する。 3 事務管理 (1) 共同事務室と連携し、旅費申請や休暇取得等、適正な文書処理に努める。 (2) 会計事務の厳選な運用、個人情報 の適切な保管・管理を実施する。
本校教育の特色	1 学校運営協議会を活用した教育の推進 (1) 学校の教育方針や課題を共有し、家庭・地域との協力体制を確立する。 (2) 地域行事への参加や栽培・美化作業など、地域との連携を強化する。 2 地域を愛し、大切にすることのできる児童の育成 (1) そば・米作りなどの体験活動を通じた「ふるさと教育」を充実させる。 (2) 運動会や学芸会など、地域と協力して学校行事を実践する。